

20年文化の日千葉県功労者表彰

県土整備功労で4人

63人・1団体に栄誉

県総務部総務課は、20

20年文化の日千葉県功

労者表彰の対象となる63人・

1団体を公表した。16功

のうち、県土整備功労で多

田勝則・(一社)千葉県地

質調査業協会相談役、中島

康浩・(一社)千葉県塗装

工業会理事兼相談役、松本

常幸・千葉県補償コンサル

タント協議会会長、森田京



多田勝則氏



中島康浩氏



松本常幸氏



森田京二氏



金子公久氏



森川文明氏

主な受賞者の功績概要

功労11人、地方自治功労8人、県土整備功労4人、消防防功労・交通安全功労・商工功労各3人、文化功労・教育功労・警察功労各2人、納税功労・統計功労・男女共同参画功労・県民生活功労各1人、地域観光振興功労1団体。今年には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰式を行わない。

県土整備功労

〈多田勝則氏〉

10年に(一社)千葉県地質調査業協会副会長、14年調査を行う際に、会員企業

の災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

との災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

との災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

との災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

との災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

との災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

との災害協定に基づき、被災した道路等の機械

ボーリングや土質試験等の

調査を行う際に、会員企業

が県の要請に効率的に対応できる体制を整備。その結果、近年多発する集中豪雨等による県からの災害支援要請全てに対応し、被災した公共土木施設の早期復旧に貢献した。

〈松本常幸氏〉

04年から千葉県補償コンサルタント協議会の役員を務め、18年に会長に就任し、研修の充実等により会員の資質向上と業界の発展に尽力した。

また、19年の台風15号および19号等により、被災住宅の公費解体が実施されることになった際には、協議会会員を対象とした講習会を開催し、被災した市町村への支援体制を整備するとともに、自ら市町に赴き事業実施に向け説明を行うなど、災害復旧に大きく貢献した。

〈森田京二氏〉

1997年に千葉県設備設計事務所協会理事に就任

以降、要職を歴任し、20

12年から4年間会長を務

め、協会の一般社団法人化

に貢献した。

また、新技術の啓蒙や設

計品質の向上を目指すた

め、合同の勉強会を初めて

開催するなど、建築設備業

界の発展に尽力した。さら

に、設備設計事務所におけ

る労働時間短縮のため、図

面作製や計算書の標準化を

行い、建築設備業の経営安

定化を図った。